

スペシャルオリンピックス日本・兵庫



スペシャルオリンピックス (SO) とは、知的障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

笑顔の数だけ夢がある



Power of Smile

～だれもが輝ける場所へ。～

2022.11.4-6

Special Olympics Nippon  
HIROSHIMA 2022  
National Summer Games

発行：スペシャルオリンピックス日本・兵庫  
兵庫事務局

〒659-0003 芦屋市奥池 33-5

mail : hyogo@son.or.jp

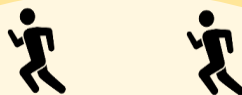
URL : <https://www.sonhyogo.jp/>

2022.11.4(金)～6(日) 第8回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・広島



## 陸上競技：参加 15 名

- ・坂元 那奈海(西宮) ・木村 真耶加(西宮)
- ・行天 沙織(神戸) ・藤井 愛(東播磨)
- ・濱本 優太(西宮) ・橘 勇希(西宮)
- ・稲葉 祐也(西宮) ・澤井 滉志(西宮)
- ・中田 隆暉(姫路)
- ・三木 良紀(西宮)
- ・佐伯 亮典(神戸)
- ・藤井 拓海(西宮)
- ・小南 政英(東播磨)
- ・樽本 曆(西宮)
- ・崎本 正明(西宮)



ナショナルゲーム広島大会を終えて  
陸上競技ヘッドコーチ 田崎 幾美

陸上競技は 15 名の大所帯。「コロナ対策」「最高のパフォーマンス」「笑顔で『楽しかった!』が聞きたい!!」ミーティングや練習会を数回行うことで、コミュニケーションや失格にならない為の練習を行いました。いよいよナショナルゲーム広島大会。スタンドでは笑い声が絶えず、良い雰囲気の中、アスリートたちはトラックをゴールまで走り抜け、マイルリレーでは難しい入り方も成功、リレーでは競技場に響き渡るような声と共にバトンがアンカーに! 今思い出しても涙が止まりません。スタンドに戻ってくるアスリートの笑顔に、一緒に喜び合うという最高のプレゼント。とても幸せな時間を過ごすことができました。アスリートの皆さん、ご協力いただきましたファミリーの皆様、エールを送ってくれた仲間たち、BEST BUDDIES に心から感謝しています。これからも笑顔を忘れず陸上を楽しんで欲しいです。



**マイルリレーのアンカーがゴールイン。汗と涙で紡いだ至福の笑顔!!**





ナショナルゲーム広島大会を終えて  
卓球ヘッドコーチ 大隅順子

広島大会ではアスリートたちと、試合後に平和記念公園や買い物に出かけたことが楽しい思い出です。職場や家族用にお土産を選ぶ姿がほほえましかったです。コロナで国体が過去三回中止になった流れの中で、ナショナルゲームが無事開催されたことに純粋に喜びを感じました。コーチとしてアスリートの体調管理にはかなり気を遣う大会でしたが、アスリートたちもよく頑張っていました。準備をしてくださった方々に感謝します。素晴らしい大会をありがとうございました。

### 卓球：参加5名

- ・ 戎 宏太郎(神戸)
- ・ 高井 雄斗(尼崎)
- ・ 中村 美知留(尼崎)
- ・ 木佐木 志保(尼崎)
- ・ 加西 晃(明石)



## 長いラリーが続く。スマッシュで勝負が決まり、ほころぶ笑顔!!



## ボウリング：参加4名

- ・樋口 誠(尼崎)
- ・大田 昌弘(西宮)
- ・吉岡 章央(尼崎)
- ・中町 亮真(西宮)



ナショナルゲーム広島大会を終えて  
ボウリングヘッドコーチ 松本宏一

コロナ禍で開催された広島大会、ボウリングのアスリートは大会前に1名辞退して4名の参加でした。マキシマムエフォートルールの適用により、私がコーチで参加したこれまでのナショナルゲームで初めてアスリートが失格になるどころでしたが、大会関係者の温情?により事なきを得ました。兵庫のボウリングチームはアットホームな雰囲気の中、日頃の練習成果を十分発揮出来、楽しい思い出が出来たと思います。大会関係者、ボランティアの方々には大変お世話になり感謝申し上げます。



**嬌声が響く会場。ボウルが走りピンが跳ねる。歓声の中の弾ける笑顔!!**



## 競 泳：参加 12 名



ナショナルゲーム広島大会を終えて  
競泳ヘッドコーチ 八木修平

今回広島大会でヘッドコーチをさせて頂いた八木です。運営、同行コーチの皆様、ファミリーの皆様のおかげで無事アスリートと怪我なく過ごせた事に感謝しています。コロナ禍で開催も危ぶまれる中でアスリートの皆さんは明るく前向きに競技に向き合っていたのが印象的でした。普段は一緒に活動していないアスリートやコーチが一つのチームになっていくこと、自分自身も含めて期間中に成長していくことを今回も体感しました。これまで参加されたことがないアスリートの皆さん次回は是非チャレンジしてみてください！！一緒に楽しみましょう！！

- ・岡田 真央(尼崎)    ・森岡 美幸(尼崎)
- ・浅田 直(姫路)    ・宮北 凛(芦屋)
- ・中野 勝博(西宮)    ・岡村 実幸(尼崎)
- ・上野山 靖人(尼崎)・竹生 友美(尼崎)
- ・金本 聖史(尼崎)    ・酒井 勇貴(西宮)
- ・東野 祐騎(神戸)    ・梅迫 将史(北神戸・三田)



## 力を出し切った兵庫のトビウオたち。水しぶきに輝く笑顔!!



## テニス：参加7名

- ・住田 憲彦(西宮)
- ・小野澤 昇太郎(西宮)
- ・橋本 直樹(三木)
- ・菊川 カレン (西宮)
- ・西明 由利可(西宮)
- ・菊川 和仁(西宮)
- ・太田 咲子(西宮)



ナショナルゲーム広島大会を終えて

テニスヘッドコーチ 坂井敦子

コロナという長いトンネルの中、少しずつSOの活動も再開され、そして迎えたナショナルゲーム広島。アスリートたちの笑顔の素晴らしさ、そして、パワーを実感した2日間でした。会場では他県から参加しているアスリートと話をしたり、ホテルに戻って朝食や夕食会場で、私も一緒に他県のアスリートと話をしたりしました。みんな、元気いっぱいでした。試合会場では、ダルさんがアスリートと話をしたり遊んだりしてずっとお世話して下さい、アスリートはダルさんと、とても仲良しになっていました。勝っても負けてもテニスコートには笑顔があふれていて、頑張ってる姿は本当に素晴らしいものでした。頑張って頑張って、メダルをもらったアスリートの笑顔は輝いていて、コロナの感染が心配される中開催されたナショナルゲーム広島でしたが、私にとって参加したアスリートと共に、心身ともに充実した最高の2日間でした。



## 右、左、ボールを追うアスリートたち。ほとばしる汗に澆刺とした笑顔!!





SON ナショナルゲーム広島に想う  
自転車ヘッドコーチ 藤原浩和

やっぱりロードに乗っているアスリートはカッコイイ！  
2022年11月4日～6日 SON 夏季ナショナルゲーム広島で、ナショナルゲーム初の自転車競技大会に臨んだときの心の叫びである。  
競技は開催地の広島を含め6地域のアスリート13名で、500m タイムトライアルとロードレースの2種目で競い合った。自転車競技はまだまだメジャーではなく、コスト面からも取り組むアスリートも少ないが、体に負担が少なく、レクリエーションとしても皆で一緒に楽しめるスポーツであることは間違いない。  
今回の大会で得た感動を、今後の活動のエナジーに変え、プログラムの継続、発展につなげていきたい。  
今回の開催に際しSON広島様、兵庫様、関係者の皆様に深く感謝いたします。

自転車：参加1名

・鄭 亮拓(東播磨)



風と共に走る爽やかな笑顔。さあ次は、夢に向かってまっしぐら!!



壮行会



## ごあいさつ

スペシャルオリンピックス日本・兵庫  
理事長 三宮秀介

SON兵庫の皆様、年が改まり、新たな気持ちでSO活動に取り組んでおられることと思います。

昨年は4年ぶりのナショナルゲーム「第8回SON夏季ナショナルゲーム・広島」が開催され、兵庫からも67名の選手団が参加し、他地区のアスリートやボランティア、ファミリーと交流を深めると共に、競技でも素晴らしい成績を上げることができました。

コロナ禍のもとで、十分な日常トレーニングが出来ていないにもかかわらず、アスリートとコーチが結束して大会に臨んだ結果だと、大変うれしく思っております。

このたび、広報委員会のご尽力で、SO兵庫の広報誌「すまいる」の広島大会特集号が発行されることになりました。

この特集号をご覧いただいて広島大会に思いを馳せると同時に、新たな決意で「今年もSOを頑張るぞー!」と思っただけならば

幸いです。 本年もよろしくお願ひいたします。



## 夏季ナショナルゲーム広島 バックデータ

実施競技：12 競技 8 会場

参加選手団：1,308 名

(アスリート 787 名、パートナー 39 名、コーチ・役員 482 名)

参加ボランティア：延べ 4,000 名

スケジュール：

2022 年 11 月 4 日 (金) ～ 6 日 (日) 3 日間

- 2022 年 11 月 4 日 (金) 開会式

- 2022 年 11 月 5 日 (土) 競技予選  
(デイビジョンング)

- 2022 年 11 月 6 日 (日) 競技決勝/表彰/ 閉会式

開催地：広島県内各所

(広島市、呉市、三原市、北広島町)

競技	会場
馬術	JB 北広島乗馬クラブ
陸上競技	広島広域公園 (広島市)
自転車・デモンストレーション	広島県立中央森林公園 (ロードレース)
競泳	呉市営プール
柔道	広島県立総合体育館 (武道場)
卓球	マエダハウジング東区スポーツセンター
ボウリング	ミスズボウル
フライングディスク	広島経済大学 (陸上競技場)
バドミントン	広島経済大学 (石田記念体育館)
バスケットボール	広島県立総合体育館 (グリーンアリーナ)
テニス	広島広域公園 (テニスコート)
サッカー	広島広域公園 (第 1 球技場)



スペシャルオリンピックス日本  
夏季ナショナルゲーム  
広島大会



スペシャルオリンピックス  
日本・兵庫  
ホームページ

スペシャルオリンピックス日本・兵庫  
選手団団長 佐々木光夫



昨年 11 月「第 8 回 SON 夏季ナショナルゲーム広島」が 4 年振りに開催されました。SON・兵庫選手団は、アスリート 44 名、コーチ 13 名を中心に総勢 67 名で、陸上、競泳、卓球、テニス、ボウリング、自転車の 6 競技に参加して参りました。今大会は、新型コロナウイルス流行後初のナショナルゲームと言うこともあり、時には参加すべきかどうか迷うこともありましたが、我々

選手団は、アスリートの「安全」と「安心」を第一に参加に向けて SON・兵庫と一丸となって進めて参りました。お陰様でほとんどのアスリートが日常のトレーニングも十分にできない中での参加でしたが、素晴らしい成績を上げることができました。また、一緒に寝食を共にしたコーチや追加スタッフ、他地区との交流も深めることもできました。私自身も、大会を通して多くの「笑顔」と「勇気」を貰う事が出来ました。

この様に大会を無事終えることができたのは、選手団コーチ、追加スタッフはじめ、選手団選考委員会、大会派遣組織委員会等 SON・兵庫の皆様のご支援のお陰です。皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

これからも一人でも多くのアスリートがナショナルゲームに参加できることを願っております。

SON・兵庫広報委員会 小林繁夫

2023 年 3 月 10 日発行

編集：スペシャルオリンピックス日本兵庫広報委員会

小林 繁夫、橋本 寛敏、戸井 真由美、三木 尚美、柳井 じゅん子

佐藤 由希子、八木 修平、近野 一弘、金 美子、吉田 有希、黒岩 裕二

発行：特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・兵庫

理事長 三宮 秀介